

平成 25 年北秋田市議会 3 月定例会行政報告

北秋田市議会 3 月定例会が開催されるにあたり、平成 24 年 12 月 4 日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

〈総務課関係〉

北秋田市民歌については、12 月 26 日に市民歌制定委員会を設置して 5 名の方々に委員をお願いし、平成 25 年度中の市民歌制定に向け、今年度は歌詞の選定方法等を検討いただいております。

今冬は、昨年同様降雪量が多く、積雪深が基準値を超えたことから 1 月 8 日午前 9 時「北秋田市災害警戒部（雪害）」を設置いたしました。屋根の雪下ろしや除雪中の事故防止のための広報や、雪おろし注意情報を配信するなどして注意を呼び掛けております。

防災、環境衛生面での問題が生じている空き家等の実態調査については、自治会・町内会のご協力をいただき実施しております。1 月末現在で空き家等は 639 戸で、そのうち屋根、外壁のはく離等により周囲への影響を及ぼす恐れのあるものが 116 戸でありました。調査結果については、空き家台帳を整備し関係各課で情報を共有するとともに今後の施策に反映させてまいります。

〈総合政策課関係〉

東京都品川区に本社のある会社から、脇神字高村岱地内の種苗交換会跡地にメガソーラー設置の計画が示され、その事業概要について地域関係者への説明会を開催しました。

秋田県と市町村の協働政策会議における県北地域会が 1 月 30 日、大館市で開催され、観光振興や地域医療の充実などについて、知事や関係市町村長と意見を交わしました。

行政評価システム導入事業においては、その基礎資料とするため、市民 1,500 人を対象に「市民意識調査」を実施しております。また、行財政運営の健全化と透明性を確保するために「行政評価委員会」を設置することとし、3 月の委員会開催に向け準備を進めております。

〈内陸線再生支援室〉

平成 22 年の 4 者合意に基づく目標達成への最終年度を迎え、沿線地域の支援団体等の活動が活発化してきております。1 月 10 日には沿線地域の有志による「秋田内陸線と地域のかかわりを考えるフォーラム」が開催され、秋田内陸線と地域住民が一体となった支援の在り方や連携・協力についての情報の共有化が図られました。

市議会議員、市職員を対象とした今年度 2 回目の内陸線関連商品の購入運動を、1 月末に実施しました。

2 月に入ってから、恒例の紙風船上げのイベント列車の増発や「紙風船西木ふるさと会」、「秋田がんばろう市」に参加して、内陸線の P R や関連商品の販売などを行いました。

財 務 部

〈財政課関係〉

平成 24 年 11 月 10 日から平成 25 年 1 月 31 日までの工事等発注状況（500 万円以上）は、次のとおりとなっております。

工事等発注一覧表 ※ 500 万円以上（消費税含む） 平成 24 年 11 月 10 日～平成 25 年 1 月 31 日			
工事名（業務名）	契約年月日	契約額 （千円）	請負業者名
クリーンリサイクルセンター 1 号炉耐火物及びケーシング補修工事	H24. 12. 27	37, 065	エスエヌ環境テクノロジー (株) 東京支店
市民生活部 1 件		37, 065	

患者輸送車 その2	H24. 12. 20	5, 512	西東北日野自動車(株)大館営業所
患者輸送車 その3	H24. 12. 20	6, 783	暁商工(株)
健康福祉部 2件		12, 295	
平成24年度 阿仁熊牧場施設整備工事(仮称)設計業務委託	H25. 1. 10	19, 740	(株)松橋設計
産業部 1件		19, 740	
流雪溝取水施設設置工事	H24. 11. 12	21, 073	池田建設(株)
面整備工事(鷹巣処理区その4)	H24. 11. 26	13, 965	(株)大川建設
面整備工事(鷹巣処理区その5)	H24. 11. 26	72, 345	朝日建設(株)
河川災害復旧工事(普通河川 惣内沢川 左右岸)	H24. 12. 20	7, 854	(有)庄栄組
河川維持工事(準用河川 大堤川)	H24. 12. 25	10, 657	(株)芳賀工務店
河川維持工事(準用河川 田の沢川)	H25. 1. 10	9, 523	(有)喜組
道路維持工事(市道 美栄線)	H25. 1. 24	5, 197	(有)合川水道施設工業所
建設部 7件		140, 614	
阿仁中プール解体工事	H24. 11. 13	6, 090	山一林業(株)
教育委員会 1件		6, 090	
合計 12件		215, 804	

<税務課関係>

平成 24 年 12 月末現在、各市税の収納状況は、次のとおりとなっております。

【単位：円，％】

税 目		調 定 額	収入済額	収納率	前年同
市 民 税	現	968,476,026	671,511,129	69.34	72.63
	滞	60,856,885	12,417,798	20.40	18.59
法人市民税	現	157,112,500	155,751,000	99.13	107.43
	滞	4,035,100	299,000	7.41	9.48
固定資産税	現	1,504,106,500	1,373,168,880	91.29	93.51
	滞	161,648,639	24,978,216	15.45	14.32
交 付 金		55,655,400	55,655,400	100.00	100.00
軽自動車税	現	72,992,400	70,997,700	97.27	97.43
	滞	4,628,138	533,772	11.53	17.02
市たばこ税	現	165,212,803	147,860,277	89.50	89.54
入 湯 税	現	2,500,050	2,190,750	87.63	98.23
国民健康保険税	現	632,404,600	438,664,400	69.36	68.87
	滞	179,676,421	28,875,260	16.07	16.70
計		3,969,305,462	2,982,903,582	75.15	76.65

市民生活部

<生活課関係>

昨年 1 月 26 日に測定を開始した空間放射線量の測定については、4 月から月 1 回実施し、市広報やホームページでも公開しておりますが、秋田県の通常レベル（0.022～0.086 マイクロシーベルト）を超える数値は観測されておられません。今後も定期的な測定を継続し、結果を公表してまいります。

建て替え工事が行われていた小森自治会館が、12 月 14 日完成いたしました。同会館は、木造平屋建て延べ床面積 222.26 m²、内外装とも木をふんだんに使ったぬくもりあるバリアフリー仕様の施設となっており、地域コミュニティの場として広く活用されております。

12 月 18 日中央公民館を会場に開催された男女共同参画推進事業では、家庭における男女共同参画について学びました。また、同時に消費生活相談出前講座も開催し、被害を未然に防ぐため

の啓発活動を行いました。

1月12日、森吉コミュニティセンターにおいて、北秋田地区交通・防犯指導隊連合会安全祈願式及び観閲式を挙げていただきました。祈願式では平成25年中の各種活動の安全を祈願し、観閲式では服装及び規律の確認を行い、市民の交通安全の確保や安全・安心なまちづくりに努めていくことを確認いたしました。

クリーンリサイクルセンターの平成24年4月から平成24年12月までのごみ搬入実績は、約9,832トン（うち北秋田市分は94%、約9,232トン）で、前年度に比較して267トンの増加となっております。

また、ゴミの処理・分別について理解を深めようと、4月から12月まで小学校13校245人の児童が、クリーンリサイクルセンターを見学に訪れました。

〈市民課関係〉

平成25年1月末現在の住民登録者数は、35,996人（内外国人167人）で、その内訳は男16,830人（同23人）、女19,166人（同144人）、世帯数は14,444世帯（内外国人を含む世帯160世帯）となっております。

一般旅券（パスポート）交付件数は平成24年11月から平成25年1月末まで58件となっております。

国民健康保険では、インフルエンザの予防や重症化防止のため、健康推進課で実施している接種対象者のほか、64歳までの被保険者についても範囲を広げて、インフルエンザワクチンの接種費用を補助しております。市内の医療機関で3月末までに接種した場合に限り、1回につき1,500円を接種回数分補助するもので、12月末現在で述べ949人へ1,423,500円を補助しております。

健康福祉部

〈福祉課関係〉

平成25年度北秋田市内保育所入所については、公立7保育園477名（定員626名）、私立4保育園354名（定員360名）の申込みがあり、審査会により入所児童の決定を行いました。

児童手当については、対象保護者1,831名に対し2月定期払いを行いました。

北秋田市ハートフル倶楽部については、12月8日大館能代空港ターミナルビルのレストランを会場に出会いのイベント「クリスマスカウントダウン2012」を実施し、19人（男性14人、女性5人）の参加がありました。

障害者自立支援法による自立支援給付事業は、12月末現在で介護給付198人、訓練給付110人、自立支援医療536人となっており、地域生活支援事業では、日常生活用具87人、コミュニケーション支援2人、日中一時支援28人、児童福祉法による障害児通所支援は24人の利用となっております。

障がい者相談支援の拠点である障害者生活支援センター「ささえ」の1月末現在の延べ利用者は、来所8,962人、訪問1,438人、電話相談1,293件であり、精神障がいの方の利用が増えております。今後も関係機関や地域との連携を深め、事業の充実、拡大を図ってまいります。

<高齢福祉課関係>

福祉の雪事業については、1,412世帯（1月31日現在）が登録しており、昨年の登録世帯数を上回り過去最高の登録数になりました。世帯の構成では、高齢一人暮らし世帯は896世帯、高齢者のみの世帯は457世帯、その他の世帯は59世帯となっております。また、12月から1月上旬までの作業実績では、利用があった世帯は511世帯、延利用回数は3,435件となっております。作業額は7,303,890円、扶助費は5,443,168円となっており、40,000円の限度額利用世帯は25世帯となっております。

介護保険事業については、適切なサービス提供により介護保険制度を支え維持するため介護給付等費用適正化事業に取り組んでおり、その一環として介護支援専門員研修やケアプランチェックを実施しております。2月8日に開催した「平成24年度介護支援専門員研修会」では、市内の居宅介護支援事業所から80人のケアマネージャーが参加し、適正なケアプラン作成について学びました。

地域支援事業における介護予防事業（通所型介護予防教室・訪問型介護予防事業）への参加者は1月末現在130人となっております。

包括的支援事業である総合相談については、12月末現在、延べ482件の相談があり、その内、権利擁護に関する相談は延べ79件となっております。

高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、生活支援サービス等が切れ目なく提供される「地域包括ケアシステムの構築」については、今年度は栄地区・綴子地区（大堤・前野団地）において地域ケアネットワーク懇談会を開催し、高齢者の支援に関わる関係機関、関係団体から24人の参加をいただき、地域が抱えている課題や高齢者の支援や見守り等について活発な意見交換が行われました。

今年で18年目を迎える「ひまわりの家冬休み親子工作教室」が1月13日に開催され、参加した3名の子供たちが、工藤健二講師の指導のもと、創造力を働かせた思い思いの木工作品を作りました。

<診療所関係>

11月から1月までの市立3診療所の外来患者数については、次のとおりです。

阿仁診療所では、内科2,492人で前年同期対比274人(9.9%)の減、外科2,656人で前年同期対比32人(1.2%)の増、歯科680人で前年同期対比237人(25.9%)の減となっております。次に、合川診療所では2,725人で、前年同期対比922人(25.3%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科4,351人で前年同期対比837人(16.1%)の減、小児科717人で前年同期対比104人(17%)の増、整形外科918人で前年同期対比264人(22.3%)の減、脳血管外科296人で前年同期対比23人(7.2%)の減、心臓血管外科65人で前年同期と同数となっております。

今後も、地域住民の健康を守るため安定した診療所運営を心掛けてまいります。

<健康推進課関係>

成人検診事業については、1月末現在の特定健康診査の結果で、動機づけ支援対象者は237人、積極的支援対象者は78人となっており、特定保健指導実施者数は動機づけ29人、積極的支援7人の合計36人となっております。

がん検診推進事業の無料クーポン券による受診は、乳がん194人、子宮頸がん112人、大腸がん404人、胃がん88人となっております。また、65歳以上の介護予防基本チェックリストから、二次予防対象者となった方を対象に運動機能向上(924人)・口腔機能向上(102人)・栄養改善(12人)・閉じこもり予防(111人)等の介護予防事業を実施しており、延べ1,153人の参加となっております。

介護予防ボランティア講座は全5回を終了し延べ参加者は47人、うち新規受講者の5人に認定証を交付しております。生活習慣病予防事業については、すこやか健康講座を5回予定しており、現在第2回まで行い177人の参加がありました。

心の健康づくり・自殺予防事業については、対面型相談支援事業は1回平均1名の相談があり、うつ病・産後うつ症状・社会不適應等に悩む方々に対応しております。また、電話相談支援事業は民間団体に委託し、30人の相談報告をうけております。ふれあい相談員の養成講座については、9の方が新しく相談員となりました。

高齢者心の健康づくり、巡回健康相談「ホッとあい訪問」は、19集落の75歳以上の方753人を対象に11月から1月までの間、保健師が訪問しております。交流サロンは16会場で笑いのヨガ等を実施し185人が参加しました。3月には6会場で実施予定であります。

肺炎球菌ワクチン予防接種については、12月末現在で639人、インフルエンザ予防接種については、12月末現在で6,500人が接種を受けており、それぞれ接種費用の一部及び全額公費助成をしております。MRワクチン(麻しん・風しん)予防接種については、12月末現在で770人が接種を受けました。

母子保健事業については、母子健康手帳交付数が12月末で106人、母体健康増進事業としての妊婦健診受診券も併せて交付しております。

平成24年度から回数を拡大し行っている子育てサークル「にじ色リボン」は、1月末で10回開催し、延べ353人の参加がありました。

フッ素洗口事業については、12月末現在で小学生1,342人、中学生697人、保育園・幼稚園児177人が取り組んでおります。

献血実施状況については、12月末現在で成分献血42人、全血献血615人となっております。

産 業 部

<農林課関係>

平成25年産米の生産目標数量については、昨年末に国から県に446,430トン、県から当市に17,708トンが提示され、面積換算値では3,303.73haであります。平成24年産米の配分より9トン(0.05%)の増加となりました。

これに基づき、1月16日に北秋田市農業再生協議会を開催して、JA鷹巣町に9,661トン、JAあきた北央に7,922トン、市内主食集荷商業者に125トンを生産目標数量の配分方針を示したところです。

今冬も昨年続き大雪となり、ビニールハウス等の倒壊が心配されましたが、昨年の経験が活かされ、被害が大幅に少ない状況となっております。

また、7月15日から16日発生の豪雨災害については、農地・農業施設災害、16箇所中15箇所において工事が完了し、残り1箇所についても、今月中に完成予定であります。

次に、公有林整備事業については、市有林の育成整備を図るため、造林、下刈り、間伐等63haを実施し、良質材の生産と森林資源の有効利活用を図っております。

また、鳥獣被害を軽減するための鳥獣被害防止特別措置法に基づき、北秋田市鳥獣被害防止計画を1月に策定いたしました。

7月の豪雨災害による林道災害復旧工事については、3路線4箇所については、3月発注予定です。

<商工観光課関係>

中心市街地活性化対策は鷹巣地区中心商店街の活性化を図ろうと、12月16日から2月2日まで「第5回北秋田きらきらフェスティバル2012」が開かれ、米代児童公園のSLライトアップや樹木の電飾キャンドルナイトやクリスマス仮装パレードなどを行い、商店街に活気を呼び込

みました。

企業誘致対策については、1月22日に秋田県企業誘致推進協議会主催による「あきたリッチセミナー in OSAKA」、1月23日には「秋田県・県内市町村と首都圏企業との懇談会」に出席し、近畿圏・首都圏の企業に対して積極的にPRを行いました。

アンテナショップ事業では、12月1日と2日「いたばし商店街ふるさと物産展」が、東京都板橋区ハッピーロード大山商店街組合イベント会場で行われ、市内3事業所による特産品の販売と市の観光PRを行い、大勢の人出で賑わいました。

特産品事業では特産品推奨認定審査会が1月25日に開催され、食品3品が新たに推奨認定特産品として認定を受けました。

観光振興関係では12月26日に秋田県と北秋田市の間で「秋田八幡平クマ牧場の対応に関する覚書」の締結式が県庁において行われ、それぞれの役割について定めた覚書を締結いたしました。また、翌日の27日には阿仁農村環境改善センターにおいてクマ受入れに係る地区説明会を開催し、大阿仁地区住民の皆様の理解を求めました。

1月1日には新春恒例の「綴子大太鼓たたき初め」が大太鼓の館において行われ帰省客など大勢の見物客が見守る中、大音響を轟かせ、今年1年の安全と地域発展を願いました。

1月5日と6日には高津森クロスカントリースキー場で森吉山スキー大会、大館北秋田中学校スキー大会及びマスターズスキー森吉山阿仁大会が開催され市内外から156名が参加し、選手は日頃の練習の成果を発揮しました。

また、森吉山の樹氷鑑賞が1月12日から3月10日までの日程で始まり、果てしなく広がる白銀のうねりと妖しく輝くアオモリトドマツの樹氷群という大自然の素晴らしさを多くの方が体感しております。

2月9日から10日には第19回鷹巣もちっこ市が大太鼓の館駐車場、特設テントの会場で開催され、全国おやつランキング4位になった「北あきたバター餅」や手作り餅、お焼き、大福餅や地元特産品等をズラリと並べ販売され、大勢の人達が賑わいを見せ好評でありました。

同日に2013 マスターズスキー大会(アルペン競技)が、多数の参加者のもと森吉山阿仁スキー場において開催されました。

2月20日には秋田内陸線・奥羽北線連絡協議会事業として阿仁ふるさと文化センターにおいて秋田内陸線・奥羽北線広域観光フォーラムを開催しております。「秋田内陸線を活かした広域観光を考える」と題して、沿線観光の魅力と地域の取り組みについて各地域の方々からお話ししていただき、大勢の参加者のもとで実りあるフォーラムとなりました。

2月23日と24日には第25回森吉山スキー大会、第14回森吉山スラローム大会(アルペン・大回転競技)が森吉山阿仁スキー場において開催されます。

建設部

<都市計画課関係>

住宅リフォーム緊急支援事業については、1月末現在において補助金交付決定数 466 件、交付決定額 68,484 千円、対予算比約 91%の執行となっております。

市営住宅整備事業については、南鷹巣団地建替え用地の旧鷹巣小学校舎の解体及び整地が1月上旬に完成しております。

<建設課関係>

除雪作業については、早朝の一斉出動日数が1月末現在において、鷹巣地区 18 日、合川地区 23 日、森吉地区 26 日、阿仁地区 36 日で、昨年度と同程度の日数で推移しております。市民の安全・安心のため、幹線道路、生活道路、通学路等の確保に努めているところであります。

また、大淵地区の除排雪対策として、流雪溝取水施設設置工事を発注しております。

社会資本整備総合交付金事業については、奥見内橋ほか5件の橋梁補修詳細設計業務委託、前山橋ほか1件の橋梁補修工事が完成しております。

道路新設改良事業については、川井神社線ほか1件の測量設計業務委託、川井大野街線道路改良工事が完成しております。

道路・側溝・舗装等維持工事については、高野尻～東小線ほか4件が完成し、八幡森線ほか4件を発注しております。

災害復旧事業については、坊川沢川河川災害復旧工事が完成し、惣内沢川河川災害復旧工事ほか1件の道路災害復旧工事を発注しております。

また、大印ノロ川線道路災害復旧工事ほか5件の道路災害復旧工事については、繰越事業として年度内の発注に向けて準備を進めております。

<上下水道課関係>

上水道事業については、平崎川戸沼地区配水管布設工事1件を発注しております。

簡易水道事業については、打当地区簡易水道配水管布設替工事、小猿部地区簡易水道吉野配水池水位計設置工事2件が完成しております。

また、坊沢地区簡易水道配水流量計変換機検出部交換工事、中堤地区配水管移設工事2件を発注しております。

公共下水道事業については、鷹巣処理区において綴子字田中下モ、脇神字平崎川戸沼、脇神字平崎上岱地内で面整備工事4件を発注しております。

浄化槽設置整備事業については、鷹巣地区30基、合川地区1基及び森吉地区4基が完成しております。

消 防 本 部

<常備消防関係>

平成24年中の災害概要は、火災が16件で前年比7件の減で、火災種別では建物火災が10件、林野火災1件、車両火災1件その他火災4件となっています。

火災による損害見積額は前年比14,250千円減の39,592千円、火災による負傷者は1名となっております。

救急出場については、前年比38件増の1,530件で、急病が990件、一般負傷239件、交通事故140件、転院搬送87件などとなっており、熱中症により12名搬送しております。また、ドクターヘリの要請は21件で出動は13件となっており搬送件数は12件であります。

救助出場については69件で、救出・救助した人は交通事故19名、水難事故2名、その他の事故3名であります。捜索活動は5件で、生存発見4名、未発見1名となっております。

救命講習については昨年中に64回実施しており1,600人が受講しております。新規として、「小児・乳児・新生児」を対象とした講習会を1回実施しております。

緊急通報システム設置台数は511台で、緊急通報内容は救急要請が16件、その他に電源異常や誤報による受信が164件となっております。

<非常備消防関係>

1月4日の市消防出初式では、阿仁地区を会場に消防団員575人、婦人消防隊36人をはじめ、多数のご来賓と消防関係者が参加し、分列行進や式典が行われました。分列行進は、ふるさと文化センターを出発し阿仁窓口センター前で市長、団長、消防長の観閲をうけ阿仁中学校体育館まで威風堂々と行進しております。式典では、大館北秋田支部防火作文コンクールで優秀賞を受賞した中田紫乃さん（鷹巣南中学校3年）の表彰に続いて永年勤続や功績が認められた団員の表彰が行われております。

教育委員会

〈総務課関係〉

2ヶ年に渡る継続事業で工事を行ってきた米内沢小学校校舎建設工事が、昨年10月末に予定どおり完成し、翌月19日から新校舎での授業を開始しております。また校舎工事の途中から併行して行われていた太陽光発電設備工事も、昨年12月にはソーラパネルが設置され、現在本格稼働への最終調整を進めており、3月初旬には関係者各位による竣工式を予定しております。この新校舎完成によって米内沢小学校は複式学級となっております浦田小学校と4月1日から統合になります。

合川統合小学校建設事業の関係については、この事業に必要とする用地の取得や、校舎及び体育館等の実施設計を進めており、関係事業の新年度着手に向けて準備しております。

あきたリフレッシュ学園は1月21日から3学期が始まっており、生徒それぞれ自らの目標達成に向けて頑張っております。

〈学校教育課関係〉

市内の小・中学校では、スキーシーズンを迎え、校内外の大会に多くの選手が参加を通し、日頃の練習の成果を発揮して、すばらしい成績を収めました。

小学校においては、各校ごとの校内スキー大会のほか、1月27日には市民スキー大会、2月3日には学童スキー大会など各種大会が行われ、多くの選手が参加し汗を流しました。

中学校においては、1月13日に鹿角市で第56回全県中学校スキー大会が行われました。男子では、クラシカルで鎌田偉大さん(阿仁中2年)が3位、フリーで佐藤大星さん(鷹巣中3年)が3位、リレーで鷹巣中が2位に入りました。女子では、クラシカルで藤田菜々瀬さん(合川中3年)が1位、佐藤葵さん(阿仁中3年)が2位、フリーでは佐藤葵さんが1位、藤田菜々瀬さんが2位、リレーで森吉中が3位、女子総合で合川中が1位となりました。

1月25日には同じ鹿角市で第49回東北中学校スキー大会が行われました。男子では、フリーで佐藤大星さんが1位、長谷川海斗さん(鷹巣中3年)が3位、リレーで鷹巣中が3位に入賞しました。女子では、藤田菜々瀬さんがクラシカルとフリーの両方で1位、佐藤葵さんがクラシカルで3位に入賞しました。

小・中学校では年度末、まとめの時期を迎えております。今年度の市内小・中学校及び幼稚園の卒業(園)予定者は、小学校283名、中学校300名、幼稚園4名です。また、平成25年度入学予定者は小学校197名、中学校273名(1月5日現在)です。

<生涯学習課関係>

生涯学習の推進については、生涯学習を実践している方々が一堂に会し、「まなぼう・あそぼう・つたえよう」をテーマに、「生涯学習フェスタ&ほっとクリスマス」が12月22日に開催され、たくさんの市民が体験コーナーやステージ発表など多彩なプログラムを楽しむと共に、秋田北鷹高校ボランティア12名と交流を深めました。

中央公民館の一般公開講座として、1月30日『人生と医療を語る』をテーマに講演会を開催し、日本の三大死因に食事と運動がどう影響するか実例を示し、病気があっても日常生活の注意と治療により健康的な人生をおくれるよう前向きな生き方について学びました。

『地域・元気力UP！セミナー』が2月18日開催され、「食の安全」と「郷土の食」とおとした「いきがい」づくりを学びました。

また、秋田北鷹高校家庭クラブによる「バター餅」に関する研究成果の発表もあり、高校生の取組みのすばらしさを実感しました。北秋田市高齢者大学生も全体講座としてセミナーに参加し、お互いの交流を深めながら学び合いが進められました。

各公民館で開催していた定期講座については、順調に運営され、2月末をもって閉講となります。

新しく建設した前田公民館については、12月23日に落成祝賀会が開催され平成25年1月から運営を開始しました。

文化財の保護については1月18日、国の文化審議会より「阿仁マタギの狩猟用具」293点を国の重要有形民俗文化財に指定するよう文部科学大臣に答申されました。

北秋田市としては、初めての重要有形民俗文化財となり、国の指定文化財では8件目となります。

また、「文化財防火デー」の火災想定訓練が、米内沢の「龍淵寺」を会場に1月26日に実施されました。地域ぐるみで文化財を火災や震災から守るため、米内沢の地区住民による避難訓練や地元消防団・消防署員による初期消火訓練や送水訓練が行われました。

<スポーツ振興課関係>

北秋田市スキー大会組織・実行委員会が11月19日に森吉コミュニティーセンターにおいて開催され、今シーズンの大会日程と開催場所等について協議の上、決定されました。

市営薬師山スキー場のスキー場開きが12月21日行われ、関係各位により今シーズンの安全を祈願しました。また、同日に森吉地区夫婦バレーボール大会が、森吉総合スポーツセンターにおいて開催され、60名が参加し夫婦の連携プレーと珍プレーで館内が熱気で盛り上がりました。

第24回森吉山スキー大会及び第64回大館・北秋田中学校スキー大会のクロスカントリー競技が、1月6日に阿仁高津森スキー場において開催され、146名の選手が力強く走りました。

第6回北秋田市民スキー大会が市営薬師山スキー場において1月27日開催され、小学生の部から一般男子、女子の部まで、アルペン・クロスカントリー競技合わせて301名の選手が参加し、市民の応援をうけ寒さに負けず頑張る姿が会場の皆さんに感動を与えました。

第65回大館北秋田中学校スキー大会・第58回北秋田市学童スキー大会が、2月3日に開催されました。阿仁スキー場においてアルペン競技を行い、北秋田市空港周辺ふれあい緑地広場において学童スキー大会のクロスカントリー競技を行いました。両会場あわせて224名の選手が、家族らの声援が会場に響くなか熱戦を繰り広げました。